

タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成27年 6 月20日(土) 午後7時～8時30分

会 場 ふじみ野分館（亀久保南町会）

天 気 くもり

出席者：20 人



主な意見等

参加者 元給食センターの道路の前の道路につきまして、水はけが悪いなど状態がひどく、以前要望を行った結果、側溝が出来る予定となりました。その後、今の4メートル道路を広げると言う話が出て側溝の設置は保留となりましたが、この拡張計画は、説明会やアンケート等の結果を行った結果、反対の意見がありダメになりました。これにより道路の整備は振り出しに戻ってしまいました。その後、また「側溝をつけて道路を綺麗にしよう」という話になりましたが、以後6年も7年もたって整備されていないのが現状です。これはどうなっているのでしょうか。

また、亀久保ひまわり保育園ができたのですが、庭が小さく、100人強の子どもたちが公園で遊ぶためにこの道路を通ります。通学路にもなっているので至急整備をしてほしいと思います。予算が付いたという話も聞き、測量もやっているようですが進展が見えません。

国道254号線の入り口に関して「園児に注意」という文字は書いてありますが、危ないです。40キロから制限速度を30キロに下げてください。40キロ制限だと多くのドライバーは50キロくらいで車を走らせるので非常に危険です。警察の関係だとは思いますが、市の方から警察に要望して欲しいと思います。

市長　　まず、旧給食センターの前の道路に関してですが、まさにおっしゃるとおりで様々なご要望をいただいております。元の給食センターは現在給食センターとしてはではなく、文化財などの保管場所として使われております。この保管品を別の場所に移して、元給食センターの敷地部分だけでも道路整備を行っていきたいという思いではあります。市としても長年の課題でありますので重く受け止めて進めていきたいと考えております。沿道の方々のご意見も伺いながら、なんとか早く整備できるようしっかり取り組んでいきたいと考えております。

速度制限については警察や町会の方々とお話をしながら進めていきたいと思っております。

参加者　　お母さん方も見守っていますが、通学路になっているので朝本当に危ないです。一回市役所の人にも見て欲しいと思っております。

参加者　　旧大井地区には19の分館がありますが、亀久保南町会の範囲に分館がありません。これに関して、私たちが今困っているのは敬老会の開催です。関係者含めて70人ぐらいが集まりますが、亀久保分館にもふじみ野分館にもこの人数は入りません。現在は美可美うどんの2階を借りて開催していますが、階段があるので高齢者には危険です。今のうちに対処したいと考えておりますが、どこかいい場所はないでしょうか。

また、このふじみ野分館を使ってサークル活動を行っていますが、一般の人は川越街道を渡ってここまで来なければならず、極めて危険です。併せて、ご検討いただきたいと思います。

市長　　新たに分館を造るとするのは難しいです。旭ふれあいセンターはいかがでしょうか。

参加者　　高齢者なので、そこまで行く交通手段の確保が難しいです。70人くらい入るとなると近くにはありません。

亀久保南町会は地域的に非常に広く、1キロちょっとあります。広いにも関わらず、何の施設もないです。遠くの人歩いてくると30分以上かかるため、この分館でサロンをやっても人が集まりません。亀久保の旧道の真ん中あたりに集会用の施設があれば理想的で

すが、できれば、大井総合支所の災害対策室や福祉センターを優先的に貸してほしいです。

市 長 大井総合福祉センターをご利用されてはいかがでしょう。

参加者 利用するためには、ずいぶん前から申し込まなくてはなりません。また、利用にあたっていろいろな制約があります。また、敬老会は飲食を伴いますので、飲食ができる場所が望ましいです。

市 長 大井総合福祉センターは福祉目的の使用であれば可能だと思います。

新たに施設を造るのは難しいですが、周辺の公共施設を利用できる形にもっていければ良いと思います。持ち帰ってご回答するようにいたします。

参加者 大井総合支所についてですが、用事があるときに車が止められません。確か、総合支所ができたときのタウンミーティングで支所に車が止められない時は消防署の方も使うという約束になっていたはずですが、その旨を消防署に伝え、駐車スペースを開けるように言いましたが、できないといわれました。なんで、当初の約束が守られていないのでしょうか。

市 長 大井総合支所への出入りには、集中してしまう時とそうでないときの波があります。例えば申告関係がピークの時期には支所に来庁者が集中してしまいます。このような場合に、極力市のほうの車を消防署に移動し、少しでも駐車スペースを確保しようとしています。また、消防署のほうも行事ごとで車が集中することがあります。これらのような場合に相互利用をしようという話をしてあります。現在もやっていますが市役所の車を消防署に移すという形で対応できればと思います。

参加者 消防署の駐車場はガラガラです。建築の時の約束なのでなんとかしてほしいです。駐車スペースがないと路上に止めざるを得なくなってしまいます。

市 長 誰でも消防署に止めていいというのは難しいかもしれませんが、ご意見を参考に検討します。

参加者 かつて、水路だった場所が封鎖されていて人が通れない箇所があります。ここが通れるようになれば災害時の避難などに便利なのですが、防犯上の理由で反対している人がいると伺いました。また、上下水道課に聞いたところ水路の周辺の人がすべてOKなら大丈夫と言われたのですが、通れるようにならないでしょうか。

市 長 地域の事情がわからないので、調べてご連絡したいと思います。

参加者 ふじみ野分館の前の道について、一方通行になっていて車道と歩道があるのですが、歩道の方だけ砂利道になっています。雨が降る歩道のほうに水たまりができて、歩行者が全然歩けず、一方通行の車道に出て歩く状況が見られます。もし、出来れば砂利道を舗装してもらいたいと思います。

市 長 お話を伺う限り、おそらく区画整理の時の設計上の問題だと思います。検討させていただいて改善を図れるようにしていきたいと思います。

参加者 お祭りについて伺います。現在、旧上福岡の七夕まつりと旧大井のおおい祭りがあります。このお祭りを統合する案はあるのでしょうか。

市 長 似たようなご意見はタウンミーティングでいただいておりますが、話し合えば同日開催の形等はとれるかもしれませんが、行政のほうから統合してくださいとお願いするのではなく、実行委員会による自発的な提案があれば良いと思います。

参加者 感想で申し上げたいのですが、旧給食センターの前の道路沿いに、7、8年前に建て売り住宅が建ったりしています。道路を広げたい

気持ちがあれば、市が先に道路用地として買うという動きが必要ではないでしょうか。行き当たりばったりのように見えます。3年前に買った建て売りが立ち退くわけがありません。やりたい方向と現実がかい離してしまっています。

市長　　ご指摘のとおりだと思います。貴重なご意見ありがとうございます。

参加者　　子どもが亀久保保育所に通っています。上の子は前から入っていて、下の子が今年4月に待機児童解消のための定員増によりようやく入れました。亀久保保育所は今年で閉園になり、みどり保育園で全員の入所枠を確保すると伺っています。自分の子どもはきちんと入れるのでしょうか。説明会がありましたが定員を増やした2名は新規扱いになると伺いました。これに納得がいきません

市長　　亀久保と鶴ヶ岡のお子さんに関しては、すべて継続で優先的に入れるのが今の方針です。調べて個別に連絡します。

参加者　　ひまわり保育園ができました。そして、直線で200m行かない場所にまた保育所ができるというお話を伺っています。認定するにしても適正配置の考え方が必要ではないでしょうか。一部の場所に固まっていて、アンバランスな配置になっているのではないのでしょうか。

市長　　土地の問題があるのでご協力していただけたところをお願いしていくしかありません。等間隔にうまく保育園を配置していきたいとは思いますが、理想のところにつくっていくのは難しい状況です。相続のために土地活用はしたくないという人もいらっしゃいます。そういった状況もあり、ようやく確保できた土地です。また、亀居保育所の後にも民間保育所ができる予定で、少しでも利便性が高いというところにといいことでやっています。何とか一人でも多く預かりたいのですが大変な状況ではあります。

参加者　　子育てするならふじみ野市と市長はおっしゃっています。しかし、

保育所の問題などもあり、私たちのような子育て世代が不信感を抱いているのが、現状だと思います。今後、子育て世代を市に迎え入れていくためのビジョンを教えてくださいたいと思います。

市長 待機児童対策で4月には4園開設を目指しています。保育士が不足している中で、保育士さんの確保に力を入れていきたいと考えています。また、学校の大規模改造や電子黒板、デジタル教科書を利用したICT教育について、ふじみ野市は近隣の市に比べて一歩進んでいると思います。そして、放課後児童クラブに関しても、毎年1館ずつぐらい増やしており近隣の市に比べて進んでいます。さらに、認可保育所に入れなかったお子さんに対して家庭保育室をご紹介しますが、これに関しましても、認可保育所と同等の保育料になるように独自の補助を行っております。加えて、単発の事業ではございますが国の地方創成の関連で多子世帯に対して、商品券を出そうとしています。また、保育所の閉園に関してでございますが、耐震診断をしたところとても危険ということで廃止の方針決定をしました。万が一の大規模災害でこれらの保育所に通う子どもたちに危険が及ぶことは絶対に避けなければなりません。このような理由で、待機児童対策も確かに大切ですが、安全確保をより優先し進めさせていただきました。

参加者 公園についてですが、上福岡の公園は犬や猫を入れてもよく、大井の公園には動物は入れないと伺っています。上福岡地域の公園はどうなのでしょう。犬の糞がすごいです。

市長 江川の周辺が目につきます。合併以前は、大井はペットの出入り自体を禁止、上福岡では出入りはOKだがペットを遊ばせるのは禁止という形で制度が異なっていました。難しい問題ですが、公園に犬や猫を入れていいかどうかという前に全てモラルの問題であり、糞の持ち帰りは当然だと思います。今までの流れを尊重して進めていくのですが、中にはモラルに欠けた飼い主もいますので、行政として今後利用者のモラル啓発を行っていくとともに、市の誕生10年を皮切りにより良い流れにできるように自治会長の方などと相談しながら進めていきたいと思っています。